



ばれいしよの3大アブラムシに優れた効果！
まったく新しい作用性を持つ殺虫剤。

殺虫・殺ダニ剤 「モベントフロアブル」

モベントフロアブル（一般名：スピロテトラマト）は、ドイツのバイエルクロップサイエンス社により開発された新規の殺虫・殺ダニ剤です。野菜の吸汁性害虫（アブラムシ類、コナジラミ類、アザミウマ類、ハダニ類）および、ばれいしよのアブラムシ類に優れた効果を示します。日本では2007年に日本植物防疫協会を通じて公的試験の実施が開始され、2012年12月に農薬登録を取得し、本年11月より発売を開始しました。



特長

- 新規作用性
従来の殺虫剤とは異なる環状ケトエノール系の化合物です。作用性も従来の殺虫剤とは異なり、脂質の生合成を阻害します。
- 難防除害虫に安定した効果
既存薬剤に感受性の低下したアブラムシ類やタバココナジラミ、およびミナミキイロアザミウマに高い効果を示します。

- 長い残効性
運動的な薬剤ですが、残効性に優れ、効果が長期間持続します。
- 優れた浸透移行性
処理された有効成分は、植物体内に速やかに取り込まれ、導管や篩管を通じて作物の生長点に運ばれます。生長点は吸汁性害虫の寄生場所なので、効率的な害虫防除が可能です。

モベントフロアブルの移行性

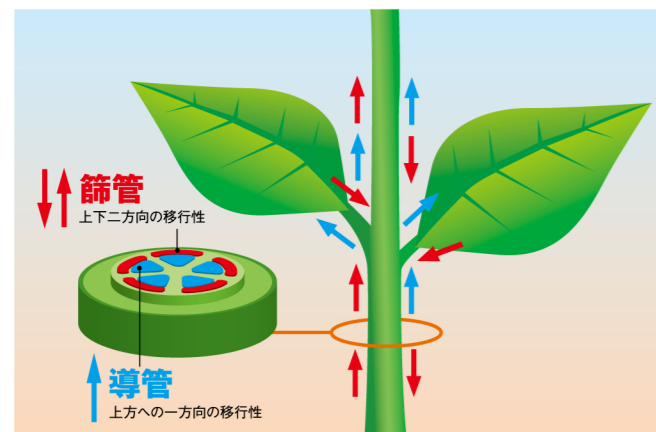
モベントフロアブルの有効成分は、散布後速やかに植物体内に取り込まれます。取り込まれた有効成分は従来の浸透移行性殺虫剤とは異なり、導管と篩管の2つのルートを利用し、植物体内を移動します（図1）。この上下二方向の移行性により、有効成分が植物体内にとどまり、害虫への防除効果が長く持続します（図2、3）。

ばれいしよのアブラムシ類に効果を発揮

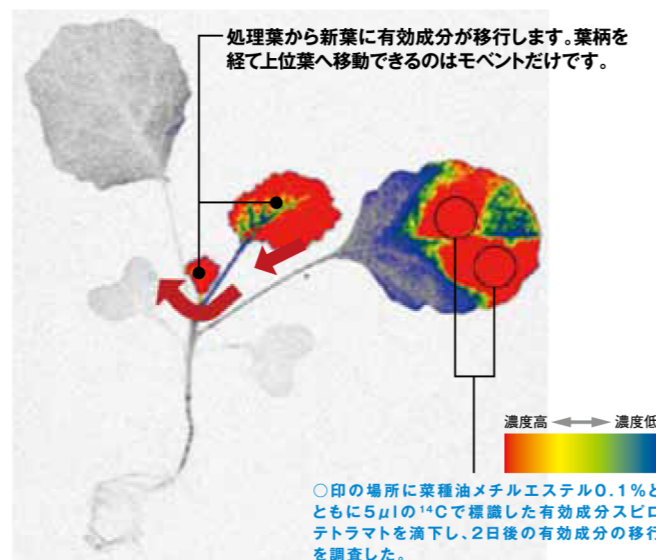
モベントフロアブルは運動的な薬剤ですが、アブラムシ類に対して長い残効を示します。広範囲に本剤を使用することで、地域全体のアブラムシ類の密度を長期間抑制することが可能です（グラフ1）。

吸汁阻害効果はないので、ウイルス病の感染阻止効果は期待できません。成虫への効果が弱いので、殺成虫効果の高い、異なる作用性の薬剤との併用を心がけてください。

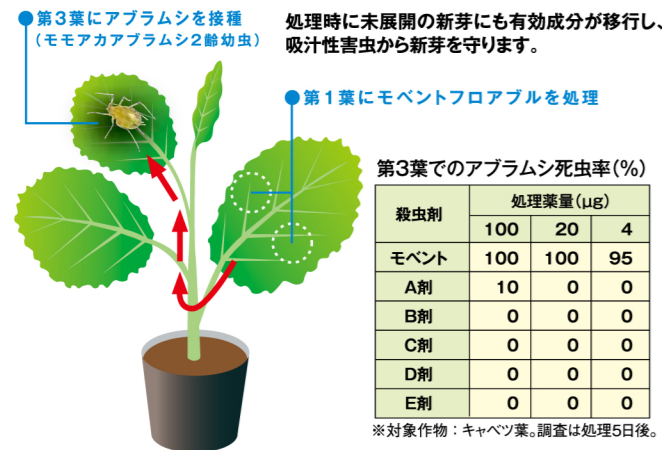
■図1 モベントフロアブルの移行ルート



■図2 有効成分の移行



■図3 新芽への成分移行

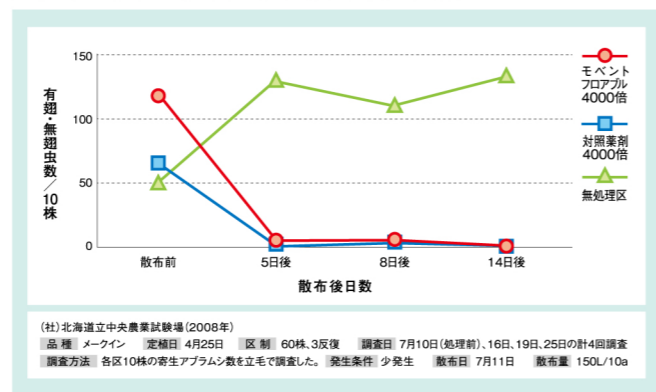


第3葉でのアブラムシ死虫率(%)

殺虫剤	処理量(μg)		
	100	20	4
モベント	100	100	95
A剤	10	0	0
B剤	0	0	0
C剤	0	0	0
D剤	0	0	0
E剤	0	0	0

※対象作物：キャベツ。調査は処理5日後。

■グラフ1 ばれいしよのワタアブラムシに対する効果



ジャガイモヒゲナガアブラムシ ワタアブラムシ モモアカアブラムシ

■表1 適用害虫と使用方法 (2013年10月末現在)

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期*	使用回数*		使用方法	作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期*	使用回数*		使用方法	
					本剤	スピロテトラマト							本剤	スピロテトラマト		
ばれいしよ	アブラムシ類	4000倍	100～300L/10a	7日	3回以内	3回以内	散布	メロン	アザミウマ類 アブラムシ類 コナジラミ類 ハダニ類	2000倍	100～300L/10a	前日	3回以内	3回以内 (灌注は1回以内)	散布	
きゅうり	アザミウマ類 アブラムシ類 コナジラミ類 ハダニ類	2000倍	100～300L/10a	前日	3回以内	3回以内 (灌注は1回以内)	散布		アザミウマ類 ハダニ類	500倍	50mL/株	育苗期後半	1回		1回	灌注
	アブラムシ類 コナジラミ類	500倍	25～50mL/株	育苗期後半	1回		株元灌注		アブラムシ類 コナジラミ類	500倍	25～50mL/株	育苗期後半	1回			灌注
なす とうがらし類	アザミウマ類 アブラムシ類 コナジラミ類 チャノホコリダニ ハダニ類	2000倍	100～300L/10a	前日	3回以内	3回以内 (灌注は1回以内)	散布	すいか	アザミウマ類 コナジラミ類 ハダニ類	2000倍	100～300L/10a	前日	3回以内	3回以内 (灌注は1回以内)	散布	
	アザミウマ類 チャノホコリダニ ハダニ類	500倍	50mL/株	育苗期後半	1回		株元灌注		アザミウマ類 ハダニ類	500倍	50mL/株	育苗期後半	1回		灌注	
	アブラムシ類 コナジラミ類	500倍	25～50mL/株	育苗期後半	1回		株元灌注		アブラムシ類 コナジラミ類	500倍	25～50mL/株	育苗期後半	1回		灌注	
	アザミウマ類 アブラムシ類 コナジラミ類	2000倍	100～300L/10a	前日	3回以内		散布		アザミウマ類 アブラムシ類 コナジラミ類	2000倍	100～300L/10a	前日	3回以内		散布	
トマト ミニトマト	アザミウマ類 アブラムシ類 コナジラミ類 トマトサビダニ	2000倍	100～300L/10a	前日	3回以内	3回以内 (灌注は1回以内)	散布	いちご	アザミウマ類 アブラムシ類 コナジラミ類	2000倍	100～300L/10a	前日	3回以内	3回以内 (灌注は1回以内)	散布	
	アザミウマ類 トマトサビダニ	1000倍	50mL/株	育苗期後半	1回		株元灌注		アザミウマ類 ハダニ類	500倍	50mL/株	育苗期後半	1回		灌注	
	アブラムシ類 コナジラミ類	1000倍	25～50mL/株	育苗期後半	1回		株元灌注		アブラムシ類 コナジラミ類	1000倍	25～50mL/株	育苗期後半	1回		灌注	
	アザミウマ類 コナジラミ類	2000倍	100～300L/10a	前日	3回以内	3回以内	散布	ズッキーニ	アブラムシ類 コナジラミ類	2000倍	100～300L/10a	前日	3回以内	3回以内	散布	

*印は収穫物への残留回避のため、その日までに使用できる収穫前日数と本剤およびその有効成分を含む農薬の総使用回数に制限を示します。

■バイエルクロップサイエンス株式会社